

大船渡港湾口防波堤の現地見学会のお知らせ

～特殊な逆T型ブロックによる潜堤構造の採用～

当事務所で復旧工事を進めている大船渡港湾口防波堤は、港を出入りする船舶のために、航路部分に開口部が設けられています。開口部は津波を防ぐ上で非常に重要な部分で、水深25mまで捨石が施工（潜堤※¹構造）されています。

大船渡港湾口防波堤開口部の災害復旧工事では、津波来襲時に捨石の流出を防ぐために、コンクリート製の『逆T型ブロック※²』を使用した特殊な構造が採用されています。（別図参照）

このブロックの設置状況を公開するため、現地見学会を報道機関の皆様に対し開催いたします。

※¹潜堤：湾への津波の流入量を最小限にとどめるために海面下に設けられる構造物

※²逆T型ブロック形状：長さ10m、幅14.4m、高さ9m、重さ約643t

記

1. 日時：平成27年4月8日（水） 12:30～14:00
（※荒天・海象状況により延期する可能性があります。）
2. 見学場所：大船渡港湾口防波堤（船上見学）
3. 集合場所：大船渡市細浦地区（大船渡市末崎町峰岸4-1）
4. その他：概略行程及び復旧イメージ概要（別紙参照）

※取材を希望される方は、4月7日（火）12:00までに下記問い合わせ先まで別添申し込み様式にてFAXでお申し込み下さい。

〈発表記者會：岩手県政記者クラブ、大船渡記者クラブ〉

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 釜石港湾事務所
電話 0193(22)9118
FAX 0193(22)4651
副 所 長 まつぶち さとる 松 渕 知
企画調整課長 こすぎ よしゆみ 小 杉 宜史

[申し込み様式]

FAX：0193-22-4651

東北地方整備局 釜石港湾事務所 企画調整課 小杉、鷺谷 行き
件名：大船渡港湾口防波堤（開口部）逆T型ブロック据付現地見学会

日 時：平成27年4月8日（水） 12時30分～14時00分

（※荒天・海象状況により延期とする可能性があります。）

場 所：大船渡港湾口防波堤（船上見学）

留意事項：

- 1) 見学会は、今後の海象状況等によっては延期の可能性があります。据付日の前日4月7日までに延期が決定した場合は、事前に申込みされた方にはご連絡致します。
- 2) 当日は工事現場での取材、海上移動もあるためヘルメット及びライフジャケット、軍手、長靴等の準備/持参をお願いします。準備出来ない社については、こちらで手配可能ですので事前に連絡願います。
- 3) 運航船には定員があるため、申し込みが定員を超える場合は、申込み先着順での乗船となりますことをご了承願います。

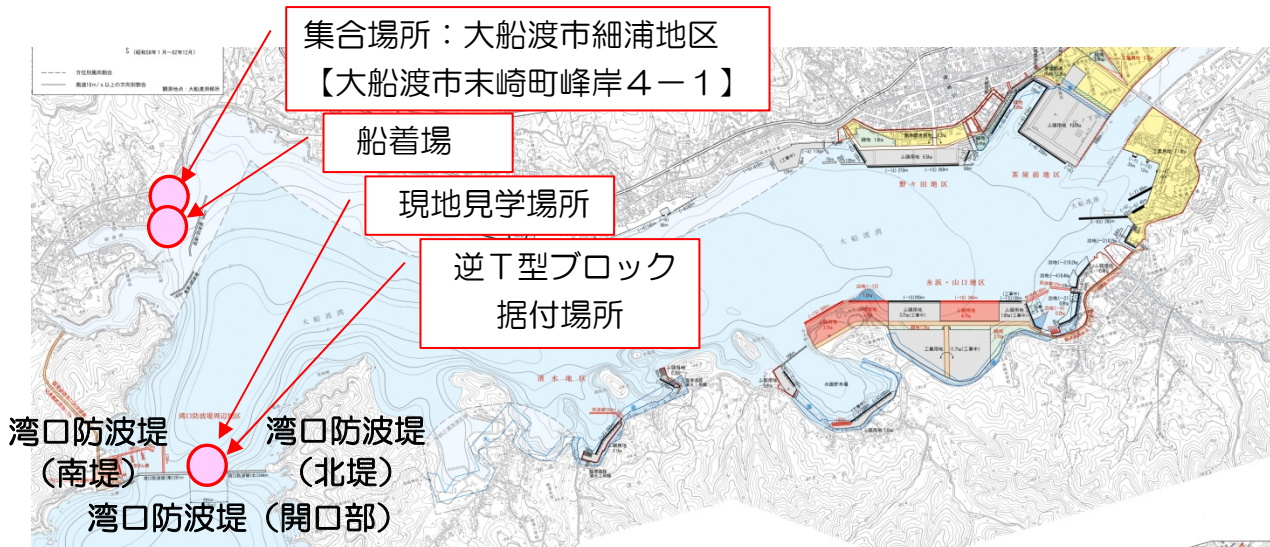
■4月7日（火）12：00までに、ご連絡下さい。

所 属	ふりがな 氏 名	連絡先（電話番号）	E-mail FAX 番号

○逆T型ブロックの見学会概略行程（詳細）

- 12:30 大船渡市細浦地区集合
見学会概要説明
- 12:35 船着場から出港（船内で工事概要説明）
- 12:45 据付見学場所到着（船上）
（到着後、逆T型ブロック据付状況見学）
- 13:50 据付見学場所出港
- 14:00 見学会終了（予定）（船着場到着後、解散）

○集合場所、見学場所位置図



集合場所詳細図



○逆T型ブロックによる潜堤の効果

津波を防ぐためには湾の入り口を防波堤で全て囲ってしまうのが理想的ですが、それでは大船渡港に船が出入りすることができなくなります。そこで、大船渡港湾口防波堤の航路部分に船舶の入出港には支障はないが、津波の侵入はある程度防止できるよう、潜堤部を設置しています。これによって、市街地への浸水面積軽減などの効果が期待されます。

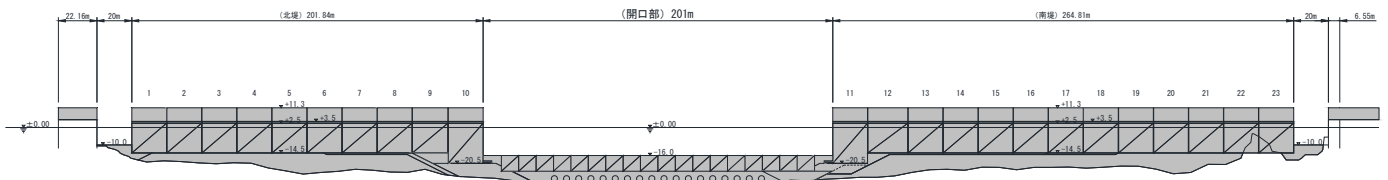
津波が大船渡湾に来襲すると、潜堤の部分に津波が集中して、とても速い流れが発生します。このため、通常用いられる構造では、潜堤を構成する構造物や石材が流れのために流失し、崩壊してしまう可能性があります。

これを防ぐため、東北地方整備局では模型実験等も行った上で、今回施工されるコンクリート製逆T型ブロックを採用致しました。基礎石材上にこれを設置した後、さらにその上から石材を投入して逆T型ブロックを安定させ、津波による速い流れにも耐えられる構造としました。

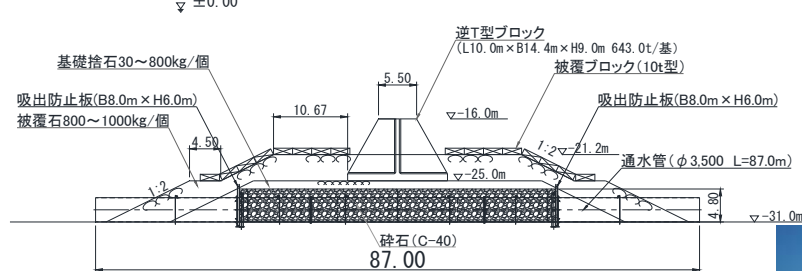
こうした構造は極めて珍しく、東日本大震災の復旧工事で採用されたのは釜石港と大船渡港の2港のみとなっています。

○開口部 潜堤 復旧イメージ概要

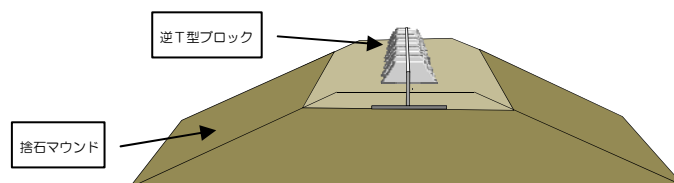
開口部潜堤縦断面図



開口部潜堤断面図



開口部潜堤イメージ図

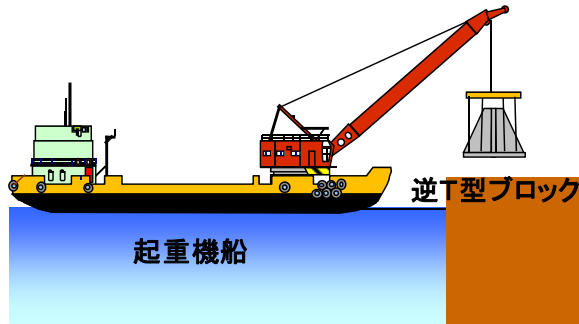


逆T型ブロック仮置状況
(住所：釜石市平田第3地割)

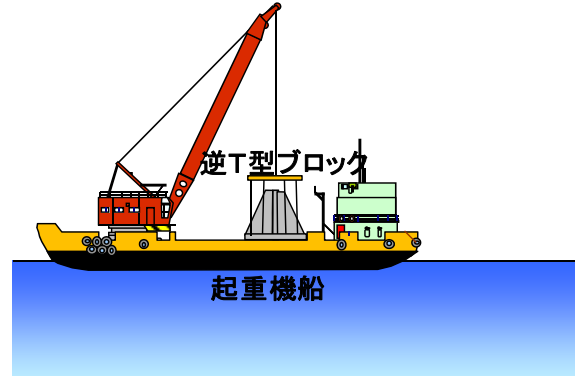
○逆T型ブロック据付手順

①逆T型ブロック積込

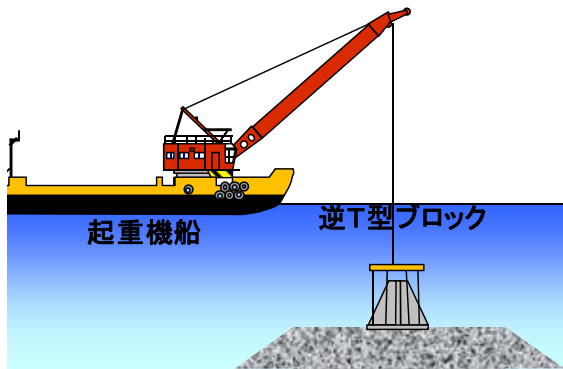
【釜石港平田地区で積込完了済】



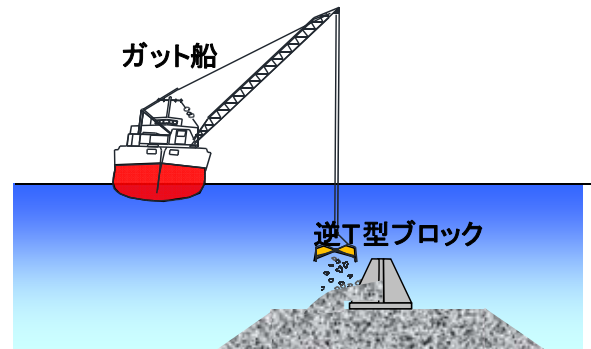
②逆T型ブロック曳航・吊上



③逆T型ブロック据付



④被覆石の投入



※赤枠箇所：今回の見学会で見学可能な工事内容